職層研修「管理職研修（メディアトレーニング）」

【第１回】	【 実　施　日 】	5 月 23 日（木）　9：00～17：00
	【受講決定者数】	21 名
	【受講生の声】	・リアルな場面設定を経験できました。 ・謝罪会見をはじめ、広報を行うにあたって、事前に公表すべきこととそうではないことの峻別を演習できました。 ・記者目線での意見や立ち回り方など、具体的、実践的な内容が多く、充実していました。 ・質問も本番さながらであり、また講評も経験を踏まえて話していただき、得るものが多かったです。
【第２回】	【 実　施　日 】	8 月 27 日（火）　9：00～17：00
	【受講決定者数】	16 名
	【受講生の声】	・プレス発表の効果・目的・重要性などを理解することができました。 ・講師陣が長年経験のある元記者の方々であり、本音を引き出したい各講師の視点などを伺えました。 ・ロールプレイでは、準備から記者発表まで体感でき、すごく勉強になりました。 ・記者会見の演習について、普段の業務では練習することはないため、とても有意義な時間を過ごすことができました。
【第３回】	【 実　施　日 】	10 月 8 日（火）　9：00～17：00
	【受講決定者数】	17 名
	【受講生の声】	・座学で理解した内容を、記者会見という特殊なシチュエーションで実行することの難しさを実感しました。 ・防衛線を意識するという点が印象に残りました。 ・記者（区民）の求めている情報が何なのかという視点を持って対応する重要性を学ぶことができました。 ・元新聞記者の講師の方々による質問はリアリティがあり、指導内容も実践的でした。
【第４回】	【 実　施　日 】	1 月 23 日（木）　9：00～17：00
	【受講決定者数】	18 名
	【受講生の声】	・記者経験者からの質問や指摘内容が、行政側にいると気づかない点が多くとても参考になりました。 ・講義や模擬会見での講評において、事例を出しながら説明していただき分かりやすかったです。

		・組織として会見にどう臨むか、他部署とも連携を密にして臨まないと、謝罪の姿勢は伝わらないと思いました。 ・何か起きてしまったときの対処についてはもちろんだが、日々の業務の中のリスクについても考えるようにしたいと思う良い機会でした。